



果実とやすらぎの里・仁木町

Niki

議会だより にき

ぶち通信

12月議会号

2024.12.17

発行／仁木町議会

編集／議会広報編集特別委員会

〒048-2492

北海道余市郡仁木町西町1丁目36番地1

TEL 0135-32-3954

FAX 0135-32-3963

gikai02-niki@town.niki.hokkaido.jp



第4回定例会12月19日(木)開会

第4回定例会は、12月19日から20日までの、2日間の会期で開催されます。定例会には、承認1件、議案4件が上程され、議会からは報告1件、意見書2件を提出しています。

令和6年第4回定例会で審議すること

報告第1号	令和5年度各会計決算特別委員会審査報告書
承認第1号	専決処分事項の承認について 令和6年度余市郡仁木町一般会計補正予算（専決第1号）
議案第1号	令和6年度余市郡仁木町一般会計補正予算（第4号）
議案第2号	令和6年度余市郡仁木町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
議案第3号	仁木町重度心身障がい者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について
議案第4号	北後志衛生施設組合同規約の一部を変更する規約について
意見案第5号	「核兵器禁止条約締約国会議」へのオブザーバー参加を求める意見書
意見案第6号	高等教育の学費軽減・奨学金返済の負担軽減を求める意見書

↓↓ 一般質問は裏面にあります ↓↓

一般質問

19日午前10時ごろから

今回は私たちが質問をします！

町政のここが聞きたい！



佐藤 秀教 議員 並行在来線のバス転換への今後の展望は

内容
後志ブロック会議で、バス事業者は現行路線の維持だけでも難しいと訴えたが、この状況をどう捉えているか。また、昨年ブロック会議以降、バス事業者とどのような協議を行ったのか。さらに、運転手不足が深刻化する中、「バス転換後の持続可能な交通体系」をどのように考えているのか。協議の結果、持続可能な交通体系が確保できない場合は、どうするのか。

野崎 明廣 議員 高齢者へ思いやりのある対応を

内容
安心して暮らし続けるための高齢者福祉施策の充実を図る必要があると感じているが、「軽度生活支援事業」の登録者がいない理由は。また、日常生活における相談窓口設置の考えは。さらに、「緊急通報サービス」事業の利用条件と取組内容は。最後に、町内のタクシー事業者は利用者にポイントを付与しているが、町として高齢者に対しポイントを上乘せする考えは。

前田 春奈 議員 MaaSの取組の現状は

内容
本町では、地域活性化企業人を活用し、パナソニックITS株式会社の社員を受け入れ、MaaSを推進していくために調査・研究を重ねていると考える。受入れから約8か月が経過するが、MaaSを実現する上で報告されている課題は。また、報告されている課題の解決方法の提示はあるのか。さらに、観光MaaSを通して本町が実現したいことは何か。

上村智恵子 議員 国保税の子どもの均等割の見直しを

内容
子どもの均等割の減免は、子どもの健康と子育て世帯の生計を維持することにつながり、子育て世帯の経済的負担軽減になると考える。全国では条例による18歳までの均等割の全額免除・半額減免を行う自治体が増えているが、本町も実施を検討すべきではないか。

嶋田 茂 議員 特定技能実習生の住宅整備に助成を

内容
本町には特定技能の在留資格を持つ外国人労働者が200人以上いると報道され、今後も特定技能実習生は増えていくと考えるが、住宅が不足することは明白である。町として住宅の新築やリフォームに対して助成を行っているが、助成対象に特定技能実習生向け住宅を加えることについて町長の見解は。

◆定例会日程

1日目 12月19日(木) 午前9時30分～
仁木町役場庁舎3階 議場

※2日目は進行状況により決定されますので、議会事務局までお問い合わせを！